

**2020年 8月 改訂 (第6版)

*2016年 6月 改訂 (第5版)

日本標準商品分類番号

877329

防疫用殺菌消毒剤
ステリガス™
 Steri-Gas™

貯法 : 「取扱い上の注意」の項参照

使用期限 : 製造後3年 (中箱に表示)

承認番号	20200AMY00020000
薬価収載	薬価基準未収載
販売開始	1990年4月

【警告】

1. ガスを吸入したり、液体を誤飲しないこと。
2. ガスを眼、皮膚、衣服に接触させないこと。

【組成・性状】

成分・含量	酸化エチレン (C ₂ H ₄ O : 分子量 44.05) として 99.0% 以上含む。
性状	本品は 0~5℃に於いて無色澄明な液体であって、気化させるとき、わずかなエーテル臭を生ずる。

【効能・効果】

医療器具・機材及び衛生材料の殺菌。

【用法・用量】

特定酸化エチレンガス滅菌器 (ステリ・バック™ ガス滅菌器シリーズまたは Z クレーブ EJM シリーズ) 注1) の一滅菌工程ごとに、本品一缶を用いる。

注1) 「包装」の項参照

【使用上の注意】

重要な基本的注意

- (1) 特定酸化エチレンガス滅菌器 (ステリ・バック™ ガス滅菌器シリーズまたは Z クレーブ ガス滅菌器 EJM シリーズ) 注2) に対してのみ、製造者の指示に従って使用すること。注2) 「包装」の項参照
- (2) 酸化エチレンによる滅菌に習熟した人が使用すること。

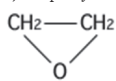
【薬効薬理】^{1) 2)}

酸化エチレンの微生物に対する殺菌作用は、酵素系核酸の alkylation によるもので、核酸の carboxyl 基、amino 基、sulfhydryl 基、hydroxyl 基などと反応して、微生物を不活性化または死滅させると考えられている。

【有効成分に関する理化学的知見】³⁾

一般名: 酸化エチレン (Ethylene Oxide)

化学名: 1,2-epoxyethane

構造式: 分子式: C₂H₄O

分子量: 44.05

沸点: 10.73℃

液体比重: 0.89 (6℃)

引火点: -18℃

水溶性: 水に可溶 (∞)

剤型: 高圧ガス (液体)

その他: 有効成分の酸化エチレンは劇物及び特定化学物質第二類物質に指定されている。

【取扱い上の注意】

1. 取扱い上の注意

- (1) 本品を滅菌器に装着する前に、保護用の黄色いキャップを取り外すこと。
- (2) 可燃性: 空気中の可燃限度は、濃度 3%~100%。マッチや

火のついた煙草など発火する恐れのあるものは、滅菌器の近くにおかないこと。

- (3) 有毒性: 急激に酸化エチレン (エチレンオキシド: EO) を吸入すると、吐き気、嘔吐、めまい、虚脱感、胸痛、呼吸器官の刺激、神経毒などを起こすことがある。
- (4) 多量に被曝した場合: 高濃度で吸入すると死に至る場合がある。気道刺激、胸部緊張、頭痛、悪心、嘔吐、下痢、ふらつき感、めまい、脱力、うとうと状態、チアノーゼ、調整失調、けいれん、昏睡、遅発性肺損傷、即時性あるいは遅発性の皮膚刺激や疱疹、アレルギー性皮膚症状を引き起こすことがある。
- (5) 液体 EO が眼に接触した場合: 重度の障害を起こすことがあり、濃度の高い EO 蒸気に接触すると、眼に刺激を起こすことがある。
- (6) 液体 EO が皮膚に接触した場合: 後になって水疱状の化学的火傷を起こすことがある。
- (7) その他起こりうる遅発性の健康障害: 神経系の損傷、白内障、生殖毒性、発ガン性、変異原性等人体を害する恐れがある。
- (8) 臭気: 高濃度ではエーテル様の臭いがある。取扱者が気づいたり、発見しないうちに毒性発現レベルを被曝することがある。
- (9) 応急処置: いずれの場合も直ちに医師の救急処置を受けること。
 - 1) 吸入した場合: 直ちに新鮮な空気を吸い、身体をあたためる。場合によっては人工呼吸、酸素吸入を施す。吐き気、嘔吐がある場合には、安静にして、症状がみられなくても、医師の手当てを受けること。症状が遅れてでることがあるので、医師の観察の下におくこと。
 - 2) 眼に接触した場合: 直ちに眼を水で最低 15 分間洗い流すこと。
 - 3) 皮膚に接触した場合: すぐに汚染した衣服を脱ぎ、接触した部分を水で最低 15 分間よく洗い流し、汚染した衣服は洗濯してから身につけ、汚染した皮靴は廃棄処分すること。
 - 4) 誤飲した場合: 少なくとも 2 杯の水を飲み、無理に吐き出さないこと。意識不明の人に対しては口からなにも与えないこと。
- (10) 極めて可燃性が強いので、火気、火炎、火花の近くで使用しないこと。
- (11) 適度な換気下で、高圧ガス保安法、労働安全衛生法に従って保存すること。高圧ガス保安法では、40℃以上にならないことと規定されているが、製品の特性からなるべく涼しい所に保管すること。
- (12) 廃棄については、使用済みの缶はエアレーションを行って、EO ガスを気散させ、産業廃棄物として処分すること。焼却しないこと。缶に穴をあけないこと。
- (13) 電気: 静電気による火花を避けるため、全ての機器にアース (接地) をする。
- (14) 取扱い作業場所には、局所排気装置等の曝露防止措置を講じること。
- (15) 取扱い中は必要に応じ呼吸用保護具、保護手袋等を着用すること。

2. 安定性試験

室温及び 40℃で 12 ヶ月保存したものは共に定量試験等いずれの試験項目においても規格に適合した。⁴⁾

* **【包装】**

製品番号	内容量	入れ目	仕様
4-100	100g (1 缶)	12 缶 (1 箱)	ステリ・バック TM ガス滅菌器 モデル 400C,4XL,5XL,GS5,GS5X 及び Z クレープガス滅菌器 EJM- 4,EJM-5 専用
8-170	170g (1 缶)	12 缶 (1 箱)	ステリ・バック TM ガス滅菌器 モデル 8XL,GS8,GS8X 及び Z ク レープガス滅菌器 EJM-8 専用

【文献】

- 1) 小林寛伊：放射線と産業 No8;P12
- 2) 日本医科器械学会監修：医科器械学叢書 2 S54.5.10;P76,77
- 3) 化学防災指針 日本化学会編 丸善
- 4) スリーエム ジャパン株式会社 社内資料

** **【文献請求先】**

スリーエム ジャパン株式会社
〒141-8684 東京都品川区北品川 6-7-29
TEL：0570-011-321(カスタマーコールセンター)

(輸入品)

** **【製造販売元】**

スリーエム ジャパン イノベーション株式会社
〒141-8684 東京都品川区北品川 6-7-29

** **【お問い合わせ先】**

スリーエム ジャパン株式会社
TEL 0570-011-321 (カスタマーコールセンター)

ステリガス、ステリ・バックは 3M 社の商標です。